

令和7年度当初予算への要望

【部会要望】

令和6年8月23日

豊田市議会自民クラブ議員団

自民クラブ議員団「令和7年度当初予算への要望」

企画総務部会

要 望 事 項	要 望 内 容
土地利用構想の実現に向けた各拠点における戦略的土地利用の推進	① 本格的な超高齢社会と人口減少の到来への対応、また自動車産業の大変革の動向を見据え、活力ある都市として持続的な成長を実現するため、都市基盤を生かした居住や産業等戦略的な土地利用をするためのグランドデザインを策定し実行してゆく予算を確保すること。
山村地域の人口確保をするために地域資源を活用したまちづくりの推進及び山村条例に沿った、おいでん・さんそんプランの積極的な推進	① 山村地域の振興に向けた「(略称) 山村条例」の理念及びおいでん・さんそんプランを推進してゆくため、多様な主体との共働により、山村地域の魅力、資源を活用した移住・定住や子育て、交流・関係人口の拡大のための予算の確保及び、それらを更に推進するため空き家・空き地活用、小学校区定住促進ビジョンによる宅地供給、足助高校の魅力化、通信制教育の検討、都市との交流、経済が循環する観光、多様な働き方実現など各種取組における研究、実証をする予算を確保すること。
SDGs 未来都市実現に向けた取組推進と重点施策新エネルギー・次世代モビリティの普及促進	① SDGs の情報発信を強化し、更なる市民意識の向上、SDGs パートナーや豊田市つながる社会実証推進協議会と連携を図り、加速化するための予算を確保すること。 ② 水素をはじめとした新エネルギー及び、主に自動運転などの次世代モビリティの普及促進に向けて事業の取組を加速化するための予算を確保すること。
脱炭素社会の実現に向けた取組の推進	① 電動車の普及を目指した充電器や水素ステーションの更なる充実を図るための予算を確保すること。 ② 電動車の車載蓄電池の更なる活用に向けた実証を行うための予算を確保すること。
より効率的・効果的な行政運営に資する新たな公会計制度の導入	① 現在の会計制度である単式簿記・現金主義会計に複式簿記・発生主義会計を加えることで、市が所有する財産である「ストック情報」及び減価償却費なども含む正確な「コスト情報」を明らかにし、より効率的・効果的な行政運営を行うことができる新たな公会計制度の導入に向けた調査・研究及びシステム導入に必要な予算を確保すること。

<p>デジタル技術を活用した効率的、効果的な質の高い行政運営の推進</p>	<p>① デジタル強靱化戦略に基づき、質の高い行政運営を推進するために、デジタルを生かした手続きと、ユーザー目線の視点を踏まえた研究、実証に取り組み、早期実現に向けた予算を確保すること。更にこれら取組を支える「各種ツールの導入・利活用及び業務の見直し」については、全庁一体的に推進する予算を引き続き確保すること。</p> <p>② デジタル強靱化戦略の各種取組は、今後の本市のデジタル化を加速させるものであるため、特にデータの利活用は、デジタル化を支えるだけでなく本市の政策立案を進めるために必要なものである。積極的かつ戦略的な取組を進め、将来を見据えた取組が実施できるよう予算を確保すること。</p> <p>③ デジタル推進本部を組織する職員のデジタル化に関する知識向上及び取組意欲向上に向けた人材育成、人材確保に必要な予算を確保すること。</p>
<p>時代に即したコンピュータシステムの効果的利用の推進と情報セキュリティの維持向上</p>	<p>① 今後自治体においても利活用が進むと予測されるクラウドサービス等の新たな技術の導入を見据え、効率性、利便性、安全性の高いシステム基盤の整備（システム導入やメンテナンス）が必要であり、そのための予算を確保すること。</p> <p>② テレワークやオンライン会議など多様化する業務形態や巧妙化するサイバー攻撃等に対応するため、状況に即した情報セキュリティ対策に必要な予算を確保すること。</p> <p>③ 業務効率化とコスト削減、場所を選ばない柔軟な働き方を実現するユニファイドコミュニケーションツールの導入に向けた予算を確保すること。</p>
<p>根拠に基づく政策立案の推進</p>	<p>① EBPM（根拠に基づく政策立案）の考えに基づく関連情報や統計データ等の利活用を進めるために必要な調査、研究、及びシステムを構築するために必要な予算を確保すること。</p>
<p>公有財産の有効活用の促進</p>	<p>① 市が保有する公有財産の適正管理及び効率的な運用を更に推進するため、所有する全公有財産の状況を把握し、低未利用財産や利活用困難物件に対する課題を解決し、その利活用を推進するための予算を確保すること。</p>
<p>スマート窓口「行かない・書かない・待たない」とマイナンバーカード交付の更なる取組</p>	<p>① 自治体標準準拠システムの本格導入に向け、日常業務と並行して滞りなく導入できる体制を構築する予算を確保すること。</p> <p>② 国の自治体システム標準化の対象外である多数の基幹業務システムや、それらシステム間の情報連携基盤など、バックオフィス改革を推進する予算を確保すること。</p> <p>③ 市民の利便性向上につながる市民課や支所出張所の「書かない・待たない」スマート窓口化を更に進めるとともに、スマート窓口を全庁内に展開するためのICT機器の導入に向けた予算を確保すること。</p> <p>④ マイナンバーカードは行政サービスのデジタル化の基盤であるため、マイナンバーカードの交付を更に推進するとともに、行政の電子申請を始めとする利活用の促進のための予算を確保すること。</p> <p>⑤ マイナンバーカードの各種申請の利便性向上に向け、手続きを行うスペースを市民部が集積しているフロアに集約する予算を確保すること。</p>
<p>国民健康保険制度の安定的運用に必要な財政対応</p>	<p>① 国民健康保険は、医療の高度化や制度改正などにより税率引上げを検討せざるを得ない状況が続いているが、セーフティネットとしての役割や物価高騰等の影響を考慮し、短期間での大幅な引上げを避ける市独自の激変緩和措置を継続すること。</p>

自民クラブ議員団「令和7年度当初予算への要望」

地域生活部会

要 望 事 項	要 望 内 容
地域特性を生かしたまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域自治システムの拡充による支所権限の強化と隣接支所との連携強化のための予算を確保すること。 ② 山村地域の過疎化対策として、民間業界及び地域企業・地域団体と連携し、空き家や空き地の発掘や積極的な活用を図る等、移住・定住施策予算を確保すること。 ③ 国内・世界情勢を踏まえた国内外への情報発信や集客・受入を推進するための予算及び観光資源や地域特性を活用した取組を推進するための予算を確保すること。 ④ 地域住民、特に高齢者の移動手段については、利便性と持続性の両立を図り、地域バスやその他の交通手段の改善などに向けた必要な予算と生活道路等の整備予算を確保すること。
市民が安全で安心できるまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 東南海トラフ地震の被害予測結果や異常気象による風水害予測などを踏まえ、豊田市に特化した防災・減災対策に係る予算や情報伝達機能の強化を図るために必要な予算を確保すること。 ② マイ・タイムラインの作成と活用した避難行動につなげるための支援に係る予算を確保すること。 ③ 豊田市防災行政無線の修繕や、災害用便槽の整備などの防災設備の整備に必要な予算を確保すること。 ④ 災害時に被害者及び帰宅困難者の緊急避難場所を確保するために予算を確保すること。 ⑤ 交通事故抑止対策を推進するため、事故実態を踏まえた交通安全施設の整備、高齢者等の交通安全教育に係る予算を確保すること。 ⑥ 犯罪抑止につながる防犯カメラ設置の拡大と、自主防犯活動団体と連携した防犯パトロールを維持継続する予算を確保すること。 ⑦ 複雑多様化する特殊詐欺などの動向を捉えた防犯対策のための予算を確保すること。 ⑧ 愛知県に対して、浄水地区、豊南東地区への交番新規設置及び各地域の駐在所の存続を働き掛けること。
市民の生命・財産を守る消防、救急体制の強化と充実	<ul style="list-style-type: none"> ① 救急救命士・救急隊員の着実な育成等と、医療機関とのDX連携により、救急活動能力の向上や高度な救急救命処置が可能な搬送体制を構築するための予算を確保すること。 ② 先進技術の活用による隊員の安全性の向上や震災時に使用可能な消防水利の充実、消防指令システム等の整備などにより消防対応力の充実強化を図るための予算を確保すること。 ③ AEDがより有効活用されるための環境整備や自ら応急手当のできる市民の増加を推進し、救命率の向上を図るための予算を確保すること。 ④ 地域防災力の向上のため、消防団員確保に向けた取組と消防団施設・装備等の充実を図るための予算を確保すること。 ⑤ 火災による被害を軽減させるため、高齢者を中心とした住宅防火対策を推進する取組や防火・防災教育に必要な予算を確保すること。

<p>市民生活を支える 上下水道施設の基 盤強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 能登半島地震での教訓を踏まえて、上下水道施設の耐震化計画について適宜見直しを行いながら、事業を確実に進める予算を確保すること。 ② 安全安心な水道水の安定供給並びに適正な汚水処理を行うため、施設体制や施設維持管理に資する人材育成と職員のスキル向上を図るための予算を確保すること。 ③ 汚水処理事業の未普及解消アクションプランに基づき合併処理浄化槽の普及促進を図る予算を確保すること。 ④ 河川氾濫等が発生しても上下水道施設の機能維持を図るため、耐水化計画に基づく事業を確実に進める予算を確保すること。 ⑤ 上下水道施設のストックマネジメント計画におけるマネジメントサイクルを確立させ、データベース化の推進など効率的な維持管理を進めるための予算を確保すること。 ⑥ 国が進めるウォーターPPPを見据えながら、民間業者と連携した点検、診断、修繕、改築を推進すると共に、品質確保を目的とした人材育成・技術力向上を図るための予算を確保すること。 ⑦ 長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改善を実施し、施設全体を対象とした施設管理を最適化するための予算を確保すること。
--------------------------------------	--

自民クラブ議員団「令和7年度当初予算への要望」

教育社会部会

要 望 事 項	要 望 内 容
博物館・美術館・民芸館など三館連携によるまちの魅力発信の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 博物館開館に伴い、魅力的な展覧会やイベント等の実施及び博物館・美術館・民芸館などがミュージアムとして連携し展示や活動を行いそれぞれの魅力を相乗的に高め、発信する予算を確保すること。 ② 博物館・美術館・民芸館が小中学校などと博学連携を推進するための予算を確保すること。 ③ 文化ゾーンのまちづくり推進の予算を確保すること。
文化芸術への関心を深める取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 市民（児童生徒を含む）が文化芸術に親しむ機会の創出と主体的に関わりを持てるための予算を確保すること。
部活動地域移行の実現に向けた取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 部活動の地域移行を実現するための地域施設（小中学校の体育館・グラウンド及び照明設備等）の整備改修予算を確保すること ② 指導者の育成を図るための予算を確保すること。
大規模スポーツイベントを活かしたまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 大規模スポーツイベントを誘致し、地域の活性化につなげるため、開催及びプロモーションに関する予算を確保すること。 ② スポーツツーリズムを活用したスポーツを楽しむ機会を創出する予算を確保すること。
結婚・子育て応援を行う取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 少子化の一つの要因となっている未婚対策の結婚支援に取り組む予算を確保すること。 ② 結婚して生み育てやすい環境づくりのための予算を確保すること
学校教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校の洋式トイレ再整備や体育館、武道館の暑さ対策の空調整備を行う予算を確保すること。 ② 通学路等の危険箇所を適宜点検し、安全に通学できる環境整備の予算を確保すること。 ③ 教育データを活用し、教職員の多忙化解消及び地域ぐるみの教育を共働推進する予算を確保すること。 ④ 給食を無償で提供する予算と給食を食べていない児童生徒の代替給付の予算を確保すること。 ⑤ 安心安全な給食提供とアレルギー対応給食の全市拡大ができるよう、老朽化した平和・足助給食センターの早期建て替えに向けた予算を確保すること。 ⑥ 子どもの読書活動を進めるための予算を確保すること。
年度途中の待機児童への対応と保育士が働きやすい環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ① 保育業務システムを活用した、更なる保育士業務効率化を図るための予算を確保すること。 ② トイレの洋式化など、老朽化した設備等との保全改修など施設を充実させるための予算を確保すること。 ③ 年度途中に発生する待機児童に加え、育休退園制度の廃止による途中受け入れ枠縮小に対応するため、0～2歳児の利用拡大に向けた予算を確保すること。

自民クラブ議員団「令和7年度当初予算への要望」

環境福祉部会

要 望 事 項	要 望 内 容
健康づくり豊田21計画（第四次）の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 健康づくり豊田21計画（第四次）を円滑に実行するための予算を確保すること。 ② 自主グループやヘルスサポートリーダーを支援する予算を確保すること。
新たな感染症等に備える体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ① 新たな感染症等に対応するための人員体制の整備と人材育成に係る予算を確保すること。 ② 新たな感染症等に対応するための資機材等を整備する予算を確保すること。
感染症対策の取組の強化	<ul style="list-style-type: none"> ① HIVを始めとした性感染症の検査体制及び啓発を強化するための予算を確保すること。 ② 予防接種を円滑に進めるための人員の整備等の予算を確保すること。
食の安全・安心を確保するための取組の強化	<ul style="list-style-type: none"> ① 食の安全のため、食品事業者等に向けたHACCPの取組等の内容を含めた衛生講習会の受講機会及び手法の拡充を図るための予算を確保すること。 ② 試験検査が適切に実施できる体制の予算を確保すること。
世代や分野を超えた地域共生社会の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 障がい者・高齢者の相互理解と意思疎通の推進に関する予算を確保すること。 ② 在宅療養を支える人材の確保と育成環境の整備に係る予算を確保すること。 ③ 安心して地域で住み続けられる、在宅医療・福祉サービスと権利擁護支援を提供・推進できる体制を整備する予算を確保すること。 ④ 認知症高齢者の急増及び若年性認知症への対応を充実する予算を確保すること。 ⑤ 重度障がい者支援の充実に係る予算を確保すること。
脱炭素化の実現と資源循環の促進	<ul style="list-style-type: none"> ① 脱炭素社会の実現に向け、市民・事業者の行動支援と公共施設における照明LED化や太陽光発電導入などの脱炭素化に向けた予算を確保すること。 ② 循環型社会の形成に向け、カバン型コンポスト等の普及拡大や資源・ごみのリサイクルを継続して取り組める仕組みづくりのための予算を確保すること。 ③ 効率的で安定した処理施設を運営するための予算を確保すること。
良好な生活環境への取組強化	<ul style="list-style-type: none"> ① 環境汚染の防止を目的に、環境調査体制の充実と環境調査情報の発信と理解促進を実施する予算を確保すること。 ② ごみ屋敷の対応に取り組む予算を確保すること。

自民クラブ議員団「令和7年度当初予算への要望」

産業建設部会

要望事項	要望内容
にぎわいと魅力ある都心づくりのための環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ① 市民の合意形成に基づいた都心環境計画の見直しを図りながら、西口をはじめとするペDESTリアンデッキ及び豊田市駅東口駅前広場整備など利便性の向上のための公共空間を整備するための予算を確保すること。 ② 駅前空間を活用し公民連携の合意形成を図るとともに豊田市駅の安全及び利便性向上のため、更に都心環境計画に基づくまちのにぎわい創出に向けた駅舎整備を着実に推進する予算を確保すること。
名鉄三河線の高架化事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 若林駅付近の高架化事業を推進する予算を確保すること。
安全で快適な道路ネットワークの構築と公共交通の再編	<ul style="list-style-type: none"> ① 南北バイパスを始めとする広域交流・都市間交流、経済活動を支える道路ネットワークの構築を早期に図る予算を確保すること。 ② 公共施設や医療施設のほか鉄道駅など交通結節点へアクセスする市域の一体性や地域間の交流を支える道路ネットワークの充実を図るための予算を確保すること。 ③ 超高齢社会に対応するため、公共交通空白地域等の見直しと公共交通ネットワークの再編など新たなバス路線導入の検討、AI オンデマンド交通の利用、タクシー利用や住民共助による新たな地域交通の仕組みの実現に向けた予算を確保すること。 ④ 豊田市運動公園等利用者のアクセス道路の予算を確保すること。
中央公園の整備及び矢作緑地の利活用推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 中央公園第二期整備事業先行整備区域を確実に進捗するための予算及び次期整備区域事業を見据えた予算を確保すること。 ② 中央公園と連携した矢作緑地全体の利活用に向け、矢作川水辺プロジェクトを推進するための予算を確保すること。
鞍ヶ池公園、毘森公園等、都市公園の利活用促進に向けた整備推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 鞍ヶ池公園動物園の展示動物の多種化と動物愛護センターなど、更なる魅力向上に向けた調査検討のための予算を確保すること。 ② 毘森公園再整備に向けた調査費の予算及び緑道整備の事業推進のための予算を確保すること。 ③ 都市公園の更なるにぎわいづくりに向けた整備促進のための予算を確保すること。
家族形成期世代や子育て世代の更なる定住促進と定住プロモーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 施行中の土地区画整理事業の推進及び新たな市街地整備の展開に必要な予算を確保すること。 ② 住宅・宅地を積極的に確保するため、優良建築物等整備事業への支援を充実させると共に定住施策に向けた規制緩和策など検討立案のための予算を確保すること。 ③ 豊田の住みよさを積極的に発信する定住プロモーション推進のための予算を確保すること。
市民の生命財産を守る安心安全で強靱なまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 豊田市国土強靱化地域計画を推進し、質の高いインフラ整備、河川や橋りょうなどの都市施設及び農業用施設等の防災減災対策に取り組むとともに、豊田市公共施設等総合管理計画に基づく施設管理により、災害に強い地域づくりのための予算を確保すること。 ② 早期災害復旧対策を図るため、地籍調査の予算を確保すること。

<p>商業の活性化 及び観光の産業化 によるにぎわい創 出の促進</p>	<p>① 市全体のにぎわいを取り戻すため、飲食や宿泊事業者等を中心とした、地域経済を活性化させる予算を確保すること。 ② 多様な地域資源を活用した商品造成と戦略的観光プロモーションによる、国内外からの来訪者及び観光消費額の増加に向け観光の産業化を促進させる予算を確保すること。</p>
<p>ものづくり中小 企業の支援強化</p>	<p>① ものづくり創造拠点SENTANを核として、中小企業の新事業展開やスタートアップによるイノベーション創出を促進するとともに、ものづくり人材育成を着実に推進する予算を確保すること。 ② カーボンニュートラル実現、デジタル技術の活用によるDXの推進など、企業を取り巻く社会環境の変化に向けた支援のための予算を確保すること。 ③ 地域産業の担い手確保と、事業活動の基盤強化、事業承継など中小企業・小規模事業者が抱える課題に対して包括的な支援策を構築する予算を確保すること。 ④ 中小企業の経営力強化と就労支援事業を推進し、多様な人材が能力を発揮できる職場環境に向けた予算を確保すること。</p>
<p>産業中枢都市を深 化させる成長産業 の立地支援</p>	<p>① 本市へ成長産業を誘致し、育成を図るため、次世代自動車や航空宇宙関連、環境・新エネルギー分野等の市場規模拡大分野の立地を奨励するための予算及び、設備投資を奨励するための予算を確保すること</p>
<p>本市の農業の持続 的な発展に向けた 取組の推進</p>	<p>① 「とよたの農」の一層の推進を図り、子供世代が希望を持てる農業とするため、新たな担い手の確保や地産地消を支える機関連携の推進など、本市の農業の持続的な発展に向けた予算を確保すること。 ② 鳥獣の農作物被害を低減し、営農意欲の維持・向上を図るための予算を確保すること。 ③ 農地を保全し、農地利用の最適化を進めるために必要な予算を確保すること。 ④ 将来の本市に相応しい卸売市場の再整備に向け、現敷地内での全面建替えを前提に必要な機能を十分に検討できる予算を確保すること。</p>
<p>森林資源の更なる 活用に向けた林業 及び木材利用の活 性化の推進</p>	<p>① 過密人工林の健全化を更に進め、効率的な林道管理を推進する予算を確保すること。 ② 林業従事者の確保や育成、働く環境の改善とデジタル技術等新たな技術導入等に必要な予算を確保すること。</p>